

睡眠で覚醒する、記憶



starring Jeff Daniels
Directed by Michael Walker

ジェフ・ダニエルズ主演 マイケル・ウォーカー監督作品

REM (レム)

STUDIO CANAL presents a GLASKI PRODUCTION in association with FORENSIC FILMS "CASING SLEEP"

written and directed by Michael Walker Starring Jeff Daniels with Emily Bergl Zach Grenier Julian Macmanus Ben Shenkman Molly Price and Gil Bellows
cinematographer JIM DENAU production designer DAN OUELLETTE editor DAVID LEONARD sound designer PAUL POUČEK costumes KATHRYN NIXON line
producers LEAH DI BERNARDO JOSH ZEMAN special effects BOB STANLEE casting by BILLY HOPKINS SUZANNE SMITH KERRY BARDEEN and MARK BENNET
executive producers ROBIN O'HARA SCOTT MACAULAY producers OLIVER GLAAS THOMAS BIDEGAIN

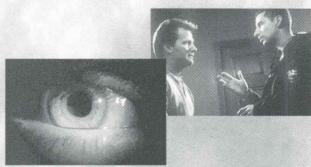
エミリー・バーグル(「キャリー2」) ギル・ペロウズ(「アリー・myラブ」)

2000年/アメリカ=フランス=カナダ/105分/1:1.85/ドルビーステレオ原題:Chasing Sleep ©LE STUDIO CANAL+ ALL RIGHTS RESERVED. 配給:株式会社クロックワークス

KLOCK
WORKS

あなたの神経を蝕む恐るべき映画だ！

【ワイン・チェンジ・ナタリ／「CUBE」監督】



レム-すいみん【一睡眠】
急速眼球運動(Rapid Eye Movement)を伴う睡眠。通常は総睡眠時間の二〇～二五分を占め、約九〇分周期でノンレム睡眠と交互に現れる。筋肉の緊張や反射活動は抑制されているが、一般的にレム睡眠は「体の睡眠」と考えられている。眠りは深いが脳波は「覚醒時のような型」を示す状態から、逆説睡眠(Paradoxical Sleep)とも言われ、複雑な内容の鮮明な夢をみていることが多い。

ディヴィッド・リンチの隣人、マイケル・ウォーカー
アイデアをもつた新鋭の登場である。【滝本誠／評論家】
2001年、第8回ジュラルメール・ファンタスティック映画祭にて審査員特別賞を受賞し、ロマン・ポランスキー作品を彷彿とさせ、ディヴィッド・リンチのような強烈な映像美をもち合わせている「高い評価を得た作品があった。
新人監督マイケル・ウォーカーによる「全く新しい才能、全く新しい恐怖」と絶賛された本作「REM」が、遂に日本に登場する。

眠らなければ謎は解けない。

不眠症に悩む大学教授エド・サクソン。夜中ふと目が覚めると、妻イブの姿が見当たらなかつた。不審に思ったエドは友人や勤務先夜間救急病院警察にまで電話をするが手がかりはつかめない。極度の不安から、いつもより多量の睡眠薬を飲んでしまうエド。自分が眠っているかどうかの記憶も時間の感覚も欠如し、肉体的にも精神的にも追い詰められ、今まで気が付かなかつたことが現実とも幻覚とも思える奇怪な出来事として次々に彼を襲つ。

天井にいつの間にか開いた穴。家の至る所から漏れている水。
繰り返し聞こえてくる隣家の声。無人の部屋から鳴り響くピアノの旋律。
妻の寝室で発見された秘密の日記。
そして、彼の家に来る訪問者達は何故か薬を服用している。
眠りたくても眠れない永遠に続く意識の渦の中、一体、何が真実なのか……？

監督・脚本は本作品が長編デビューとなる新鋭、マイケル・ウォーカー。

短編ではいくつもの賞に輝いた美績をもつだけあり、精密な心理描写と細部に渡る繊細な演出でかつてないサスペンスをつくりだした。

主演は「愛と追憶の日々」「スピード」など多くの作品で、常に高い評価を得ている名バイプレーヤー、ジェフ・ダニエルズ。

監督が主演候補の一番目に名前を挙げていたというだけあり、その緊迫感あふれる独特的の

リアリズムを放つ演技は、海外でも「パフェクト」と絶賛され、

20余年のキャリアのほどを見せつけた。

他には「キャリー2」の主演で鮮烈な印象を残す、個性美力派のエミリー・バーグル、

「アーリーミーラブ」のビリー役で日本でのファンも多いギル・ベロウズなどが出演している。

観客をも巻き込む、神経侵食系サスペンス

深まる謎、言い知れぬ不安感…見えない真実を追い、次第に崩壊していく主人公の自我。人間の心の奥底に潜む闇が映し出す恐怖。

現実と幻想の境界線は曖昧になり、やがて意外な結末へと向かう。

観客は映画を觀いてる間、主人公とともにひどく不安をかきたてられ

神経が衰弱していく。

そして観終わった後には逃れられない迷宮に墮ちてしまうのだ、まるで永遠に続く不眠症のように…。

この冬、あなたは最大の悪夢を経験する。

www.klockworx.com/rem/

第8回ジュラルメール・ファンタスティック映画祭 審査員特別賞受賞

監督・脚本：マイケル・ウォーカー 出演：ジェフ・ダニエルズ（「愛と追憶の日々」「スピード」）エミリー・バーグル（「キャリー2」）、ギル・ベロウズ（「アーリーミーラブ」）

2000年/アメリカ=フランス=カナダ/105分/1:1.85/ドルビーステレオ/原題:Chasing Sleep/©LE STUDIO CANAL+ ALL RIGHTS RESERVED./配給:クロックワールド

KLOCK
THE
WORX

2月15日(土)よりレイトショー!!

2月28日(金)まで 二週間限定上映
連日 夜8:45より1回上映(終10:30)

特別鑑賞券￥1400(当座一般
1700円の処)好評発売中!

*劇場窓口、チケットぴあ、ローソンチケット、各主要ブレイガイドにて販売中

梅田スカイビル(空中庭園)タワーイースト4F
梅田ガーデンシネマ

06-6440-5977

www.cineplex.co.jp

*毎土・日・水曜日は混雑状況にかかわらず入場整理券を発行します。

